

「ジェネリック医薬品の日」制定記念講演・祝賀会へのご招待

ー使用割合80%の節目を迎えてー

謹啓 時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃より、当協議会の活動に對しまして、ご支援、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

ジェネリック医薬品協議会（GEDA）では、少子超高齢社会での国民皆保険制度の安心安全の継続などを願ひ、ジェネリック医薬品の普及に協力させて頂いておりま

す。
ジェネリック医薬品使用に關しましては、幸い数量ベース割合で国の目標の80%に近づきつつあります。しかし、ウイズコロナの時代を迎え、より持続すべき安心の供給体制など更なる対策が望まれます。そこで関連学会・団体と協議を重ね、「ジェネリック医薬品の記念日」を昨年発案し、より広く社会に周知されるようにしたいとの合意と理解を得、記念日を設ける事に至りました。

多くの候補日を検討いたした結果、「生物学的同源性試験という科学的概念の有効性が当時の厚生省で公式に認知された日」すなわち12月22日（1997年）を「ジェネリック医薬品の日」に制定し、日本記念日協会に登録いたすことが出来ました。そしてご協力を頂きました皆様へのご報告と、今後の安心の医療保障体制とともに願う場として、ミニワークショップ（講演）と祝賀会を開催する運びとなりました。詳しくは同封のプログラムをご参照ください。

時節柄ご多忙な折りとは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和二年十一月吉日

日時：令和二年十二月二十二日（火）十四時二十分（受付開始）

記念講演十四時五十分より、記念祝賀会十七時より

場所：学士会館 202号室（記念講演）および210号室（記念祝賀会）

東京都千代田区神田錦町3-2-8（竹橋） ☎03-3292-5936

会費：無料

NPO法人ジェネリック医薬品協議会

理事長

渡邊善照

同執行理事

開催委員長 福生吉裕

追而 なお、新型コロナウイルス感染症については、別紙のような対応を取らせていただいておりますが、状況次第で変更や開催中止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。お手数ですが、ご出席の有無を同封のファクス用紙またはメール（ファクス用紙にアドレス記載）にて、令和二年十二月十一日（金）までにお知らせ下さいませようお願い申し上げます。